

令和7年「9月号」競書成績表

○は昇級、写は写真版（写：半紙、㊤：条幅）  
☆は最優秀賞

【臨書】

特待生

㊤ 中川 秀子  
写 北川 幾美  
響庭 啓良  
伊藤 錦泉  
奥田 喜代  
落川 富美子  
杉橋 多恵子  
鈴木 天雷  
角田 朋子  
銭谷 心子  
高木 尚月  
中田 光風  
中村 淳風  
中村 瑤皓  
福谷 奎玉  
松本 雪華  
山田 華生

『天』

㊤ 白井 正通  
㊤ 田中 久華  
写☆㊤ 辻 洋虹  
写 北川 扶美子  
写 澤田 友子  
☆写 長宗 康華  
写 西尾 恵子  
写 西川 芦雪  
写 橋本 心子  
青谷 光恵  
臼井 寿子  
小川 敬子  
笠井 純子  
川島 花音  
岸本 響心  
小宮 千風  
齊藤 翠真  
清水 煌風  
多賀 春陽  
高澤 芳枝  
高島 佐知  
苗代 眞紀  
中川 恭子  
中村 万華  
仁賀 英子  
西山 玲風  
野村 和峯  
平井 汀華  
古市 眞隆  
増本 令子  
松井 桜華  
松宮 公子  
水口 千景

『地』

三矢 千代美  
山川 清子  
山本 登代  
浅田 幸子  
荒堀 順子  
植田 昌枝  
卯田 和美  
梅田 花秀  
太田 芦翠  
岡田 伊都子  
川口 栄子  
河原 田由記  
久保 貞雄  
桑原 佳子  
佐々木 智子  
清水 郷子  
清水 梨紗  
鈴木 香心  
竹田 まさ代  
谷田 良子  
谷本 郁子  
玉野 文子  
寺田 春之  
中西 明美  
古谷 充江  
松井 萌翠  
松宮 孝明  
宮川 靖子  
山中 静子  
渡邊 紀子

【短歌の部】

写 北川 幾美  
写 呉屋 由紀子  
写 清水 煌風  
写 白井 正通  
☆写 杉橋 多恵子  
写 鈴木 天雷  
写 角田 朋子  
写 高木 尚月  
写 高島 佐知  
写 田中 久華  
写 辻 洋虹  
写 西川 芦雪  
写 西山 玲風  
写 野村 和峯  
写 橋本 心子  
写 松井 萌翠  
写 松宮 公子  
写 三矢 千代美  
写 響庭 啓良  
写 青谷 光恵  
写 浅田 幸子  
写 荒堀 順子  
写 伊藤 錦泉  
写 植田 昌枝  
写 卯田 和美  
写 梅田 花秀  
写 太田 芦翠  
写 岡田 伊都子  
写 小川 敬子  
写 奥田 喜代  
写 落川 富美子  
写 川口 栄子  
写 川島 花音  
写 河原 田由記  
写 北川 扶美子  
写 久保 貞雄  
写 桑原 佳子  
写 小宮 千風  
写 齊藤 翠真  
写 酒井 知里  
写 澤田 友子  
写 清水 郷子  
写 鈴木 香心  
写 銭谷 心子  
写 多賀 春陽  
写 高澤 芳枝  
写 田中 裕子  
写 谷田 良子  
写 谷本 郁子  
写 玉野 文子  
写 苗代 眞紀  
写 中川 恭子

中川 秀子  
中田 光風  
中西 明美  
長宗 康華  
中村 淳風  
中村 万華  
中村 瑤皓  
仁賀 英子  
西尾 恵子  
畑 恵華  
平井 汀華  
古市 眞隆  
古谷 充江  
松井 桜華  
松宮 孝明  
松本 雪華  
水口 千景  
宮川 靖子  
山川 清子  
山中 静子  
山本 登代  
渡邊 紀子

## 【選 評】

### <臨書>

総 評
<p>今回も良い作品が多く、審査に苦労しました。また、篆書や隷書の作品もみられ、見応えがありました。</p>

最優秀作品	
辻 洋虹	
<p>行の流れ良くスッキリとした作品。</p>	
長宗 康華	
<p>墨がよく入っており、力強い線に魅了される。</p>	

### <臨書・特待生>

中川 秀子
<p>鋭い線質、背勢を見事に書き上げている。</p>

北川 幾美
<p>木簡の特徴を良くとらえて、うまくおさめた作品です。</p>

### <短歌・短文>

総 評
<p>小さい文字でも伸びやかさがほしいと思います。二行の下敷きを作って書くことをお勧めします。</p>

最優秀作品	
杉橋 多恵子	
<p>落ち着いた伸びやかな線で、細部まで気持ちが行き届いた作品。</p>	

### <審査員>

西川桂邨 辻 洋虹 井戸菊江 中村淳風 澤井双竹 松井桜華  
 饗庭啓良 駒井高樹 鈴木天雷

### <お知らせ>

- ・10月号は「調和体・実用の書」の昇段・師範試験です。課題作品、受験料の締切りは**10月24日**です
- ・提出作品が締切り日以降に到着する事があります。審査前であれば審査対象としていますが、審査後に作品が到着した場合は、審査ができませんので作品を送られる場合はご注意ください。